

市木小学校便り

市木の風

平成25年10月1日 NO5

大きなイベントである、保小中合同運動会を盛大に終えることができました。これもひとへに地域の皆様方のご支援の賜と感謝しているところでございます。さて、子ども達は、秋のすがすがしい季節を満喫し、スポーツと学習に励んでいるところでございます。



PTA奉仕作業

8月25日（日）運動会の準備で、校内の除草とグラウンド整地の奉仕作業を行いました。

日頃、学校用務員や子ども達の清掃だけでは整備できない箇所も、保護者の協力でもとてもきれいになり、運動会の準備も万全となりました。保護者の皆様のご協力に感謝いたします。

全体練習と合同練習が始まりました



8月30日（金）より、市木小学校で運動会の練習（全体練習）が始まりました。はじめての練習とあって緊張や手順がわからず戸惑っている児童もいました。みんな一生懸命でした。



また、9月3日（火）より、小中合同の運動会練習が始まりました。中学生は、自転車で小学校に来ての練習となり、この日は、市木小中学校の全児童生徒と全職員が一同に集い大賑わいで、一つ一つの練習にも気合いが入っているようでした。



第22回保小中合同運動会



9月15日（日）台風19号の接近が心配されましたが、計画通り運動会を決行しました。心配された天候も午後からは晴天となり、気持ちよく盛大に運動会を行うことができました。

玉入れ

地区住民と低学年児童との玉入れ競技は、地区住民に手助けをしてもらい、バ



スケットめがけて玉を投げていました。児童の中には、地区住民から玉をもらい、ひたすら投げ続けている児童もいました。児童にとって思い出に残る玉入れ競技となりました。

親子団技

親子でおんぶでは、親が子どもをおんぶするところがあれば、親が子どもにおんぶされるところもあり、



見学者の注目を集めていました。突然現れた仮装した保護者に会場は笑いの渦と化していました





綱引き 赤白勝敗を決める大きな競技であることを知っている子ども達は、必死の綱引き合戦をしていました。

全校リレー いよいよ最終競技の全校リレーです。赤白の勝敗を決める大きな競技でもあり、リレー選手はもちろん、赤白それぞれ一生懸命応援をしていました。中にはお祈りをして勝利を願っている児童もいました。



関西市木会より寄付をいただきました 大阪に在住で、市木地区出身者でつくる関西市木会の皆様方から、たくさんの寄付をいただきました。昨年度に引き続き、今年度もいただきました。市木の子ども達の健全育成に役立ててほしい一心の思いと聞きました。ありがとうございました。

相談員の紹介

学校には「セクシャル・ハラスメント相談員」「パワー・ハラスメント相談員」「体罰相談員」の3つの相談員を置くことになっています。平成25年度の相談員をご紹介します

【教職員】	村社弘之、戸高美夏
【PTA三役】	大下和雄、日高まゆみ

法務省人権義援局よりお知らせがありました

学校における「いじめ」対策として「こども SOS ミニレター」と「人権110番」のリーフレットを配付していただきました。詳しい内容につきましては、市木小ホームページに掲載してありますのでご参照ください。

「子どもSOSミニレター」



「人権110番」



今後の行事

3日(木) スクールコンサート	17日(木) 学校参観日
4日(金) 水生生物調査学習	25日(金) 陸上教室
5日(土) 学級レクリエーション	1日(金) 秋の遠足
10日(木) 津軽三味線コンサート	7日(木) 市音楽大会